

# 住中だより

第12号 令和2年9月5日発行  
大東市立住道中学校  
校長 岡本 功  
072-872-7351  
HP 毎日更新しています!

## 感染症対応と『学びを止めない』ことの両立を めざしています

新型コロナウイルス感染症とともに生きていく社会を作るために、学校教育に求められていることは、

- 感染リスクはゼロにならないことを受け入れた上で、
- 可能な限りリスクを低減させる努力をしながら、
- 学校教育活動を継続しつつ、
- 「新しい生活様式」への円滑な移行と行動変容の徹底を図っていくこと

です（文部科学省「学校における新型コロナウイルス感染症にかかる衛生管理マニュアル」より）。

感染症については、社会生活との両立をめざす以上、学校に限らず、どこにおいてもゼロリスクはあり得ません。

すべての取組みにおいて、感染リスクを軽減させる努力をしながら、一人ひとりの健康・安全を最優先にして判断をしていますが、「リスクがゼロでないから」と安易に子どもたちが本来経験できた学びを減らしたり、楽しみにしていた行事を早々に中止したりすべきではないと考えています。

例年どおりの取組みができなかったとしても、何とか工夫を重ねる努力をギリギリまですることが「学びを止めない」ことにつながるものと確信しています。

感染症のために「何もできなかった」世代ではなく、このような状況下でも「こんなことができた」と後々誇りや自信を持てる世代になってもらうべく、労を厭わず、取組みを進めていきます。

生徒には、朝礼などで「こういう時だからこそ、当たり前のことを当たり前にしていくこと。その積み重ねで道は拓ける。当たり前のレベルを上げれば選択肢が増える。」と話をしています。

先行き不透明な時には過剰な不安や心配に振り回されがちで、それも致し方ないことですが、学習にしても、ものの考え方にしても、人間関係にしても、今までのよき習慣、蓄えた力が大きな支えになると思います。

なお、新型コロナウイルス感染症は言うまでもなく「だれもが罹患する可能性がある」「だれが悪いわけでもない」ものです。

保護者の皆様方におかれましても、今後とも引き続き理性的な対応をよろしくお願いいたします。

### ～文部科学大臣からのメッセージ〈地域や保護者の皆様へ〉抜粋～

私たちは、この感染症と、この感染症がもたらした社会の変化に対して、現時点での科学的な知見や見解に基づいて、正しく向き合うことが必要です。私からは、保護者や地域の皆様に次の二点をお願いいたします。

第一に、感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷等を許さないということです。誰もが感染する可能性があるのですから、感染した児童生徒等や教職員、学校の対応を責めるのではなく、衛生管理を徹底し、更なる感染を防ぐことが大切です。そして、自分が差別等を行わないことだけでなく、「感染した個人や学校を特定して非難する」「感染者と同じ職場の人や、医療従事者などの家族が感染しているのではないかと疑い悪口を言う」など身の周りに差別等につながる発言や行動があったときには、それに同調せずに、「そんなことはやめよう」と声をあげていただきたい。人々の優しさはウイルスとの闘いの強い武器になります。

第二に、学校における感染症対策と教育活動の両立に対する御理解と御協力です。感染症への対応が長期にわたることが想定される中、学校では、感染症対策を講じつつ学校教育ならではの学びを大事にしながら教育活動を進め、子供たちの健やかな学びを最大限保障するための取組を進めていただいているところです。

また、このような状況の中、お子様の様子で何かご心配なことがありましたら、学校や関係機関にご相談ください。

### 【児童生徒等の皆さんの不安や悩みを受け止める相談窓口】

■24時間子どもSOSダイヤル 0120-0-78310

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/seitoshidou/1306988.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1306988.htm)

■都道府県警察の少年相談窓口

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/syonen/soudan.html>

■いのちの電話の相談 0120-783-556

■チャイルドライン(18歳までの子供が対象) 0120-99-7777

<https://childline.or.jp/>

■新型コロナこころの健康相談電話 050-3628-5672

# 今年度の体育大会(9/27)は…

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、限られた条件の中での体育大会ですが、生徒たちが「規律ある行動 全力で参加」をスローガンに、感動を体感し、与えてくれる行事であることに変わりはありません。

例年と異なる点もありますので、あらかじめお伝えさせていただきます。ご理解のほど、よろしくお願いします。

なお、プログラムは後日の配付となります。

## □競技・演技種目を削減しています

- ・削減する種目 ⇔ 各学年種目、PTA 種目、走り高跳び

## □3年生集団演技・生徒会種目の内容を特別バージョンにしています

- ・3年生は男女でダンスに挑戦します。
- ・生徒会種目「大縄跳び」はクラスを分割して(少人数で)行い、その合計得点を競います。

## □時間を短縮します

- ・開始を8時50分、閉会式終了予定時刻を12時45分としています(例年は15時30分)。
- ・終了後、各クラスで終礼等がありますので、昼食が必要です。(給食はありません。お弁当等の用意をお願いします。)

## □保護者の皆様の観覧につきましては

- ・観覧は、一家庭お二人までとさせていただきますので、ご理解・ご協力をお願いします。
- ・できるだけ密の状態になりませんよう、それぞれの保護者の皆様に観覧場所や時間帯等についてご配慮いただけましたら幸いです。
- ・検温をしていただき、風邪等発熱症状がある場合は来校を控えてください。
- ・入校時(通用門)に手指消毒用のアルコールを設置していますので、ご協力をお願いします。
- ・近距離での会話の際はマスクの着用をお願いします(熱中症の恐れのある場合はマスクを外してください)。
- ・お茶等十分な水分をお持ちください(当日はウォータークーラーの使用は禁止になっています)。

## 3年生「公立高校説明会」を予定しています

年度当初に進路関係情報を提供することができず、また高校説明会が中止になるなど、3年生にとっては高校に関しての情報収集に苦勞をした1学期・夏休みであったと思います。

そのことを踏まえて学年では計画的に進路学習を行ったり、また「高校説明会一覧表」の配布、「Web版大阪府公立高校進学フェア」の紹介などをしてきました。

ようやく徐々に各高校説明会・見学会も始まっています。

さらに、次のとおり本校として公立高校12校をお招きして説明会を実施します。

### ☆10月5日（月）5・6限

大阪府立寝屋川高等学校	大阪府立野崎高等学校
大阪市立汎愛高等学校	大阪府立門真なみはや高等学校
大阪府立花園高等学校	大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校

### ☆10月9日（金）5・6限

大阪府立緑風冠高等学校	大阪府立四條畷高等学校
大阪府立成城高等学校	大阪市立東高等学校
東大阪市立日新高等学校	大阪府立城東工科高等学校

3年生にとって進路を考えていく一助となり、また直接高校の先生からお話をうかがうことによって高校生活をイメージし、意欲を高めていけるものと期待をしています。

## 合唱コンクールについて

合唱コンクールについては10月28日に開催を予定しています。

他の行事と同様、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの練習、開催となりますので、取組み内容が例年と大きく変わります。

練習等については、「全日本合唱連盟ガイドライン」や文科省・府・市マニュアルに基づいて進めていくこととなります。

たとえば、

- ・マスクを着用しての練習。
  - ・間隔をあけ、対面を避けての練習。
  - ・指揮者前にはアクリル板の設置。
  - ・練習前後の手洗いの徹底。
  - ・換気を行いながらの練習。
  - ・連続しての合唱練習は30分まで。
- 等々です。

しかしながら、今後の感染状況などにより、さらなる変更を考えなければならない場合もありますので、ご承知おきくださいますようお願いいたします。

